

【速報】

## ゼイコンで未来をプリントする@drupa2016

ラベル、パッケージ、ドキュメント印刷向けの新しい製品とサービスで成長するために！

**2016年3月23日 オランダ・エーデ** -Drupa2016 はゼイコンがプリントグループになり初めてのメジャーな展示会であり、様々な商材を展示し多くの集客を予定する。

(メッセ・デュッセルドルフ 5月31日～6月10日 **Hall 8a** にて出展)

ゼイコンブースでは Drupa2012 で発表した液体トナー技術をベースにした Trillium One デジタル印刷機、Fusion Technology (ラベル&パッケージ向けオプション) を展示する予定。

プリントグループは **Hall 3** にて広範囲に及ぶ消耗品の紹介を行う。**Hall 8a** (ゼイコンブース) では主としてプリントグループとのシナジー効果を強調し、**Hall 8b** で展示予定の **BasysPrint** と **Thermoflexx** が、今やプリプレス業界での標準化となっていることを証明する。

以下、**Danny Mertens** (ゼイコン社コミュニケーションズマネージャー) のコメント。

『今回の **Drupa** でのテーマは、**Direct** (まっすぐに) . **Dedicated** (献身する) . **Digital** (デジタル) であり、ブースにお立ち寄りいただいた来場者にはデジタルフロントエンド、印刷エンジン、消耗品、次世代の後加工機等、多岐にわたるイノベーションとアクションを披露することができる。当社ブースでは、印刷業界の皆さまに今までとは違う何かを感じて頂き、利益性の高い商材を生み出すアイデアをお持ち帰り頂けると確信している。』

**Trillium One (トリリアム ワン) : ミッシングリンク**

**Drupa2012** での **Trillium** (画期的な液体トナー技術) の発表以来 **Xeikon** は、この技術を商品化するべく開発を進めてきた。そしてこのたび **Drupa2016** にて、ついに **Trillium One** (4色機) を披露することとなった。最大印刷スピード **60m/min(200feet/min)**、解像度 **1200dpi**、描画幅 **500 mm** という高機能だけでなく、コストパフォーマンスも優れた機械となっている。ダイレクトメールはもちろん、カタログなど大量印刷が求められる出版物にも活用いただけると確信している。**Drupa2016** 期間中は、上記以外にも多種多様なアプリケーションのデモンストレーション実施を予定している。

以下、前述 **Danny Mertens** (ゼイコン社コミュニケーションズマネージャー) のコメント。

『**Trillium One** はこれまでのデジタル印刷機市場には無かった新しいソリューションを提供する機械である。優れたコストパフォーマンス、機能により、デジタル印刷というものを別の次元に押し上げることが可能となった。また高解像度のヘッドと粒径 **2** ミクロン以下のトナーを使用することにより、これまで以上に高付加価値の印刷物を生産することができる。』

更なる **Trillium** の技術を知るためには **Drupa** ブースにて “**Trillium** バーチャルリアリティー体験” に参加することで、印刷機内の構造やユニークな特徴をわかり易く知ることができる。

以下前述 **Mertens** コメント

『今回は印刷中の機械内部を皆さまにお見せする画期的な方法を用いる。**Trillium** が業界に与えるインパクトを容易にお分かり頂くことができる。』

**Trillium** シアターは毎日 **5** 回実施予定。

### A Liquid Tonnik (液体トニック)

ザイコンはこの度、ラベル、紙器パッケージ、ドキュメント、商業印刷に特化した他にはない特徴的な『着色剤』を発表する予定。自社開発した Tonnik (トニック) は Trillium One 用に開発された液体トナーで、従来からザイコンで使用しているドライトナーの利点を生かし液体にしたもの。従来のドライトナー同様、地球に優しく、環境を配慮したコストパフォーマンスのよい液体の『着色剤』である。

### Inline Finishing for Labels (ラベル用インライン化工機)

ラベル用デジタル印刷機 Xeikon CX3 (旧称・チーター) は、2015年9月に発売されてから既に20台以上が導入された。更に本印刷機は多岐に渡るアプリケーションに対応したインライン後加工機を付属し生産している。最大スピードは30m/minで、ラベル用デジタル印刷機(5色機仕様)でトップクラスの生産性を誇る。

Xeikon 3000シリーズのフラッグシップモデルである Xeikon 3500 (5色機) では、紙器パッケージ印刷を実演予定。CMYK+オレンジトナーを使用することにより Pantone(パントーン)カラーの72%以上の広い色域を表現することが可能となる。印刷可能幅は250mmから最大516mmに対応しており、印刷スピードは最大B2サイズ1600シート/時間、B2サイズ以上の印刷も可能。同シリーズの生産ラインにはインラインUVスポットニス、またはUV全ベタニス、更に水性ニス、排紙セパレーター、高さ最大450mmまでの集積が可能なスタッカーを付帯している。

### Xeikon FDU completes the Folding Carton Suite (紙パッケージ用ダイカットユニット)

今回ザイコンは自社開発した紙器パッケージ用デジタルダイカットユニットも展示予定。このニアラインフラットベットダイカッターユニットは、特に小ロットのお客様向けに開発された機械である。

この“Folding Die-Cut Unit (FDU)”を工場のラインに加えることにより、紙器アプリケーションのトータルソリューションを提案することが可能となった。『生産性の更なる向上を実現するソリューション』を望むたくさんの声に基づき、本装置は生産のボトルネックになる小ロットへの対応、ジョブ替えの効率化を可能とした。

### Growth opportunities in the Document market (ドキュメント市場でも更なる高みを目指す)

ザイコンの印刷技術はドキュメント印刷市場に古くから深い繋がりがある。Drupaでは最新機種 Xeikon 9800 を展示予定。本機は多種多様の未処理基材にも印刷が可能であり、厚みは40~350gsmに対応。解像度は、バリエーション豊富なドット密度を使用し1200×3600dpiを表現することが可能。更にフロントエンド Xeikon X-800 を使用し可変印刷を組み合わせることにより、ハイエンドなダイレクトメールのジョブが可能となる。Drupaではロール to ロールの仕様でデモンストレーションを行う予定。後加工はザイコン Aura (オーラ) パートナーである Hunkeler 社(フンケラー)にて実演。

### ラベル・パッケージ製造における新技術“フュージョンテクノロジー”

フュージョンテクノロジーの開発で、ラベル・パッケージ製造の完全自動化、無人化のゴールが見えてきた。フルカラー印刷にデジタル装飾をワンパスで行うことにより、ラベル・パッケージ製造においてのフルデジタル生産ラインを可能とした。デジタル装飾の付属によりマニュアル調整を必要とせず、すべての加飾ユニットの操作が容易に行える。

加飾ユニットはモジュール式になっており、ホット/コールドフォイル、スクリーン印刷、マット/グロス加工、ベタ/スポットニス、デジタル点字などがある。

### 自社製カラーコントロールシステムによるカラーマネジメントのクラウド化

このクラウドサービスは、お客様へ色の安定性と再現性、そして特色のシミュレーションを保証する。ラベル・パッケージ、ドキュメント印刷そして出版印刷向けに最適化された高品質のICCプロファイルで約束。演算はウェブサーバー上で行い、数分でプリプレスまたは生産ラインに通信を行う方式。

### Brand Protection (ブランドプロテクション)

昨今、納税印紙やバウチャー・引換券等などに代表される偽造防止や、ブランドプロテクション等のセキュリティ機能のリクエストが増加している。ゼイコンはセキュリティ印刷の具現化にハードとソフトの両面から開発を進めてきた。スポットカラーでマーキングされたタガントもその一つ。タガントは微細なケミカルマーカで基材やトナー自体に添加することが可能であり、様々な照合方法に対応が可能で既に銀行券、ID書類などの高セキュリティ書類に使用されている。

### Speak to our experts

当社エキスパートはお客様と印刷品質、生産性や技術の情報共有に努めている。また機械の設置、サポートだけでなくプレミアムサービスをご契約の会社にはトレーニング、勉強会、カラーサービス、営業教育、コンサルタント等のサービスも提供している。

ゼイコンは長年 **Aura**(オーラ)パートナープログラムを実施しており沢山のパートナーに参加を受けている。お客様は、**Aura** パートナーと厳格な認証プロセスを通じて承認されたトータルソリューションの恩恵をうけることになる。

**Aura** パートナープログラムは年々強化されており、ゼイコンもしくはパートナーがコンポーネントを製造するかどうかに関わらず、お客様の効果的なワークフロープロセスの開発をサポートすることに重点をおいている。

### 以下 Mertens コメント

『業界最高クラス会社とパートナーシップを結ぶことにより、お客様のニーズにあったワークフローを提案しお客様に利益をもたらせれば幸いと考えている。新しい株主である **Flint** グループと共に市場で最先端の技術を展示・実演できることに興奮している。またこのイベントで既存のゼイコンユーザーだけでなく、将来のユーザーにお会いできることを非常に楽しみにしている。 **Drupa** での我々の拡張された展示はお客様の生産性と収益性の向上のお手伝いに尽力していることにお気づき頂ければ幸いである。』

### XEIKON (ゼイコン) について

**Flint** グループの一員であるゼイコンは、デジタル印刷技術のイノベーターであり長期に亘るリーディングカンパニーである。品質、フレキシビリティ、サステナビリティというポリシーの元、ラベル・パッケージング印刷、ドキュメント印刷、商業印刷アプリケーション用の輪転カラー印刷機的设计、製造、設置までを手がける。印刷機には **LED** 描画式ドライトナー型電子写真方式を採用。オープンワークフローのソフトウェアと各アプリケーションに応じたトナーを有する。

**Xeikon** は新聞輪転オフセット印刷機用の製版装置も **OEM** 供給している。同社はまた **basysPrint** ブランドの **CtCP** 装置も製造しており、主に商業印刷業界で活躍している。これらの **CTP** 装置は最新の **UV** 照射技術との組み合わせで、高い描画品質と柔軟性を兼ね備えている。

フレキシ印刷市場には、**ThermoFlexX** ブランドの **CTP** 装置をオファー。**ThermoFlexX** はスクリーニング、カラーマネージメント、ワークフローマネージメントを含む、高解像度の製版設備を供給している。

2015年には **Flint** グループの一員となり『デジタルプリンティングソリューション・ディビジョン』を創設。世界中のパッケージ・印刷メディア業界への消耗品およびソリューションプロバイダーとしてのリーディングカンパニーとなる一歩を踏み出した。**Flint** は印刷関連の消耗品プロバイダーとして幅広いラインアップを揃えている。有版印刷用のヒートセットインクやコート剤、プレスルーム内で使用される各種ケミカル製品、印刷版や装置、ブランケットやスリーブ、顔料、インクや冷媒用添加剤などはその一例である。本社はルクセンブルクに位置し、従業員は7900余名。世界市場の各セグメントにおいてそれぞれ1、2位のシェアを誇っている。

**Xeikon** に関する更なる詳細は、[www.xeikon.com](http://www.xeikon.com) または [www.xeiko.jp/](http://www.xeiko.jp/)  
**Flint Group** に関する更なる詳細は、[www.flintgrp.com](http://www.flintgrp.com) まで。